

図 5.4(2) マコガレイの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）

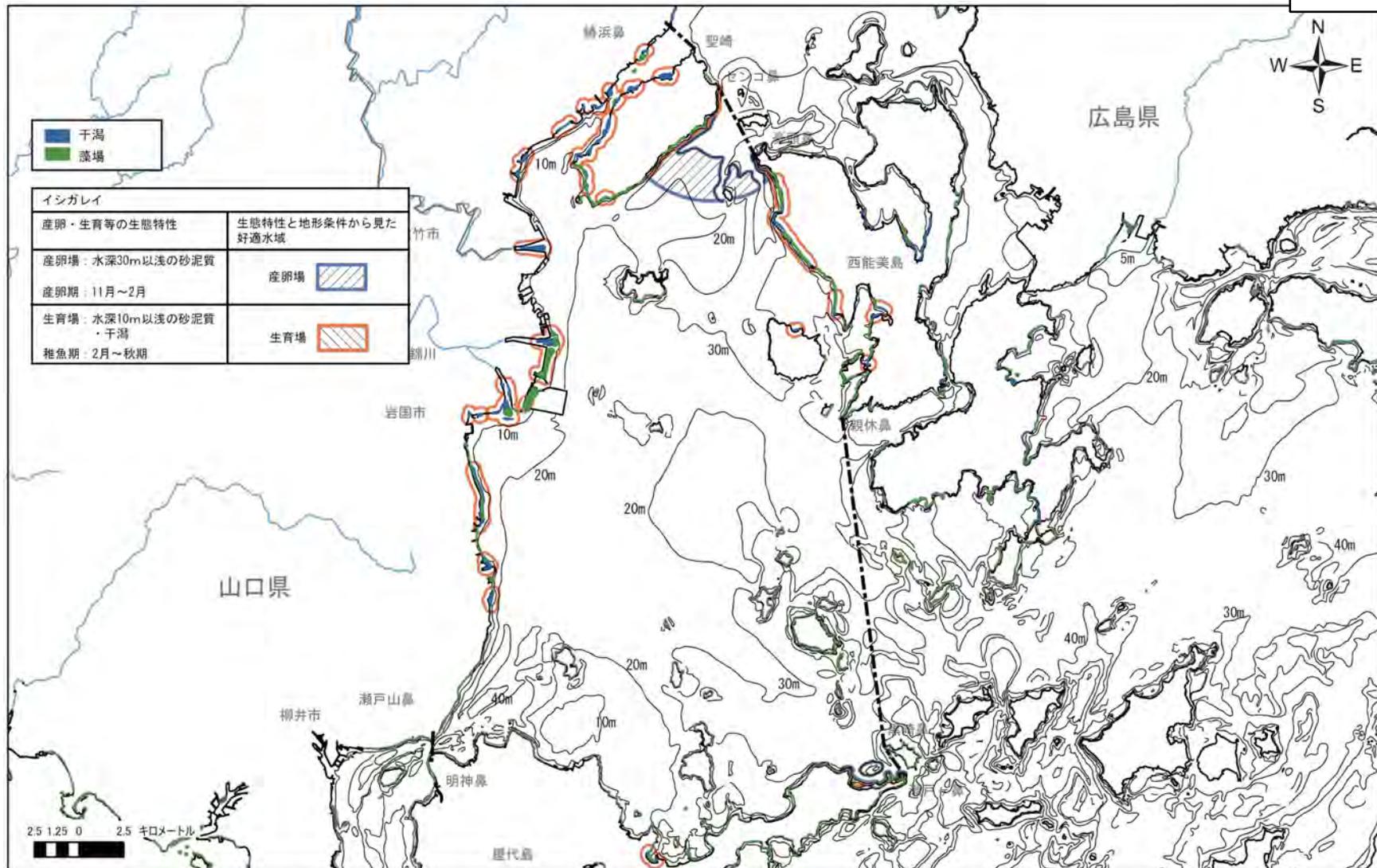


図 5.4(3) イシガレイの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）

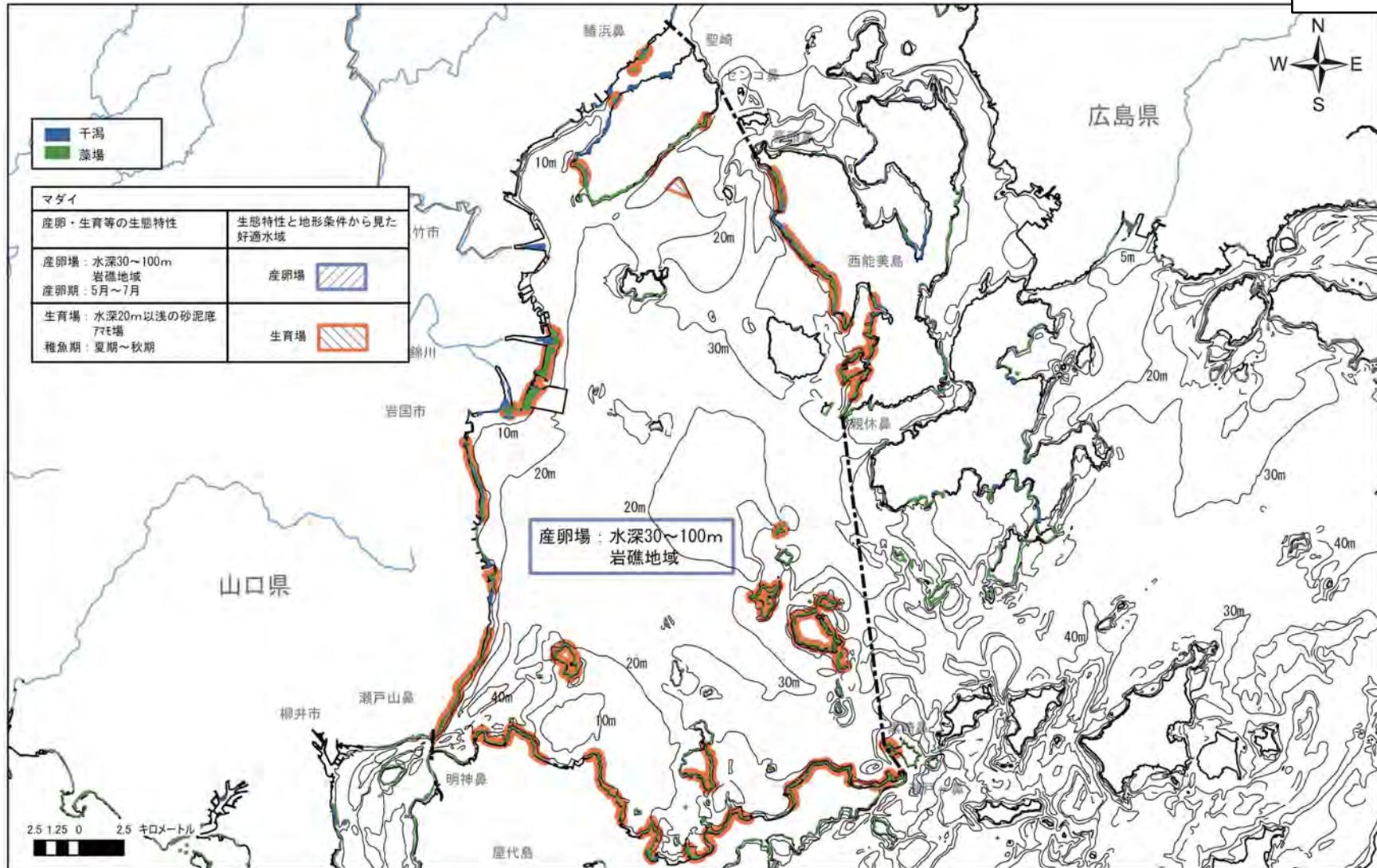


図 5.4(4) マダイの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）

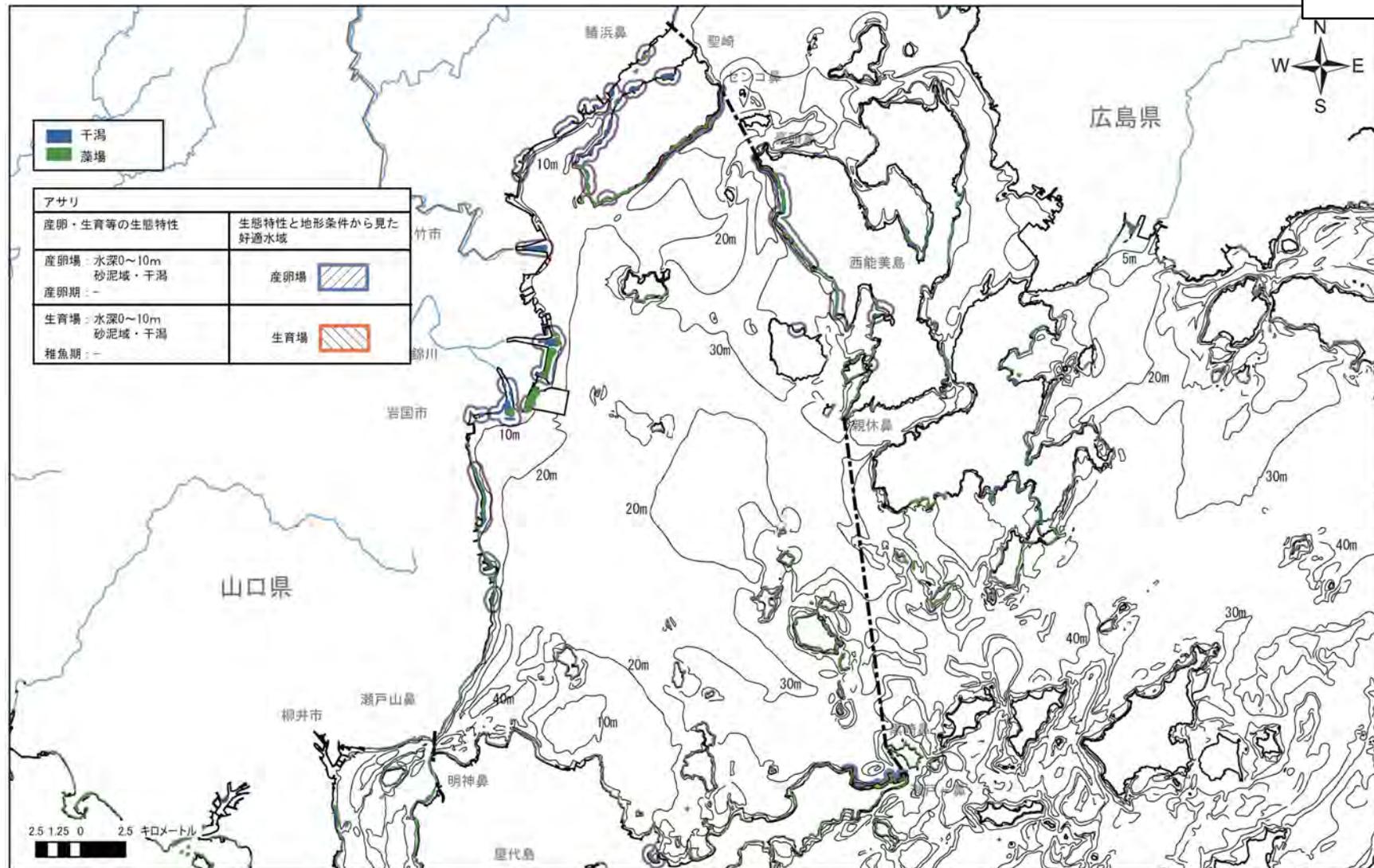
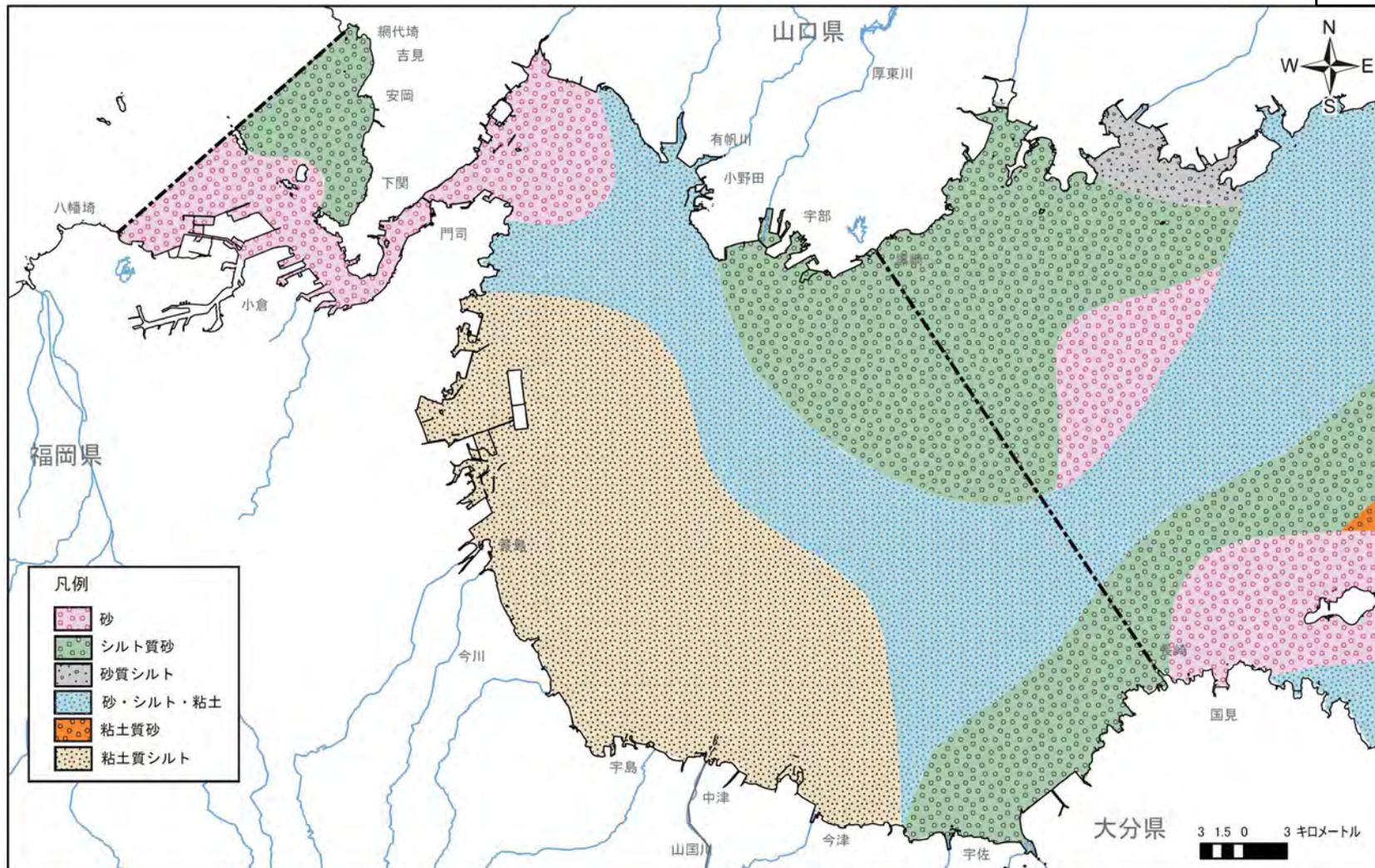


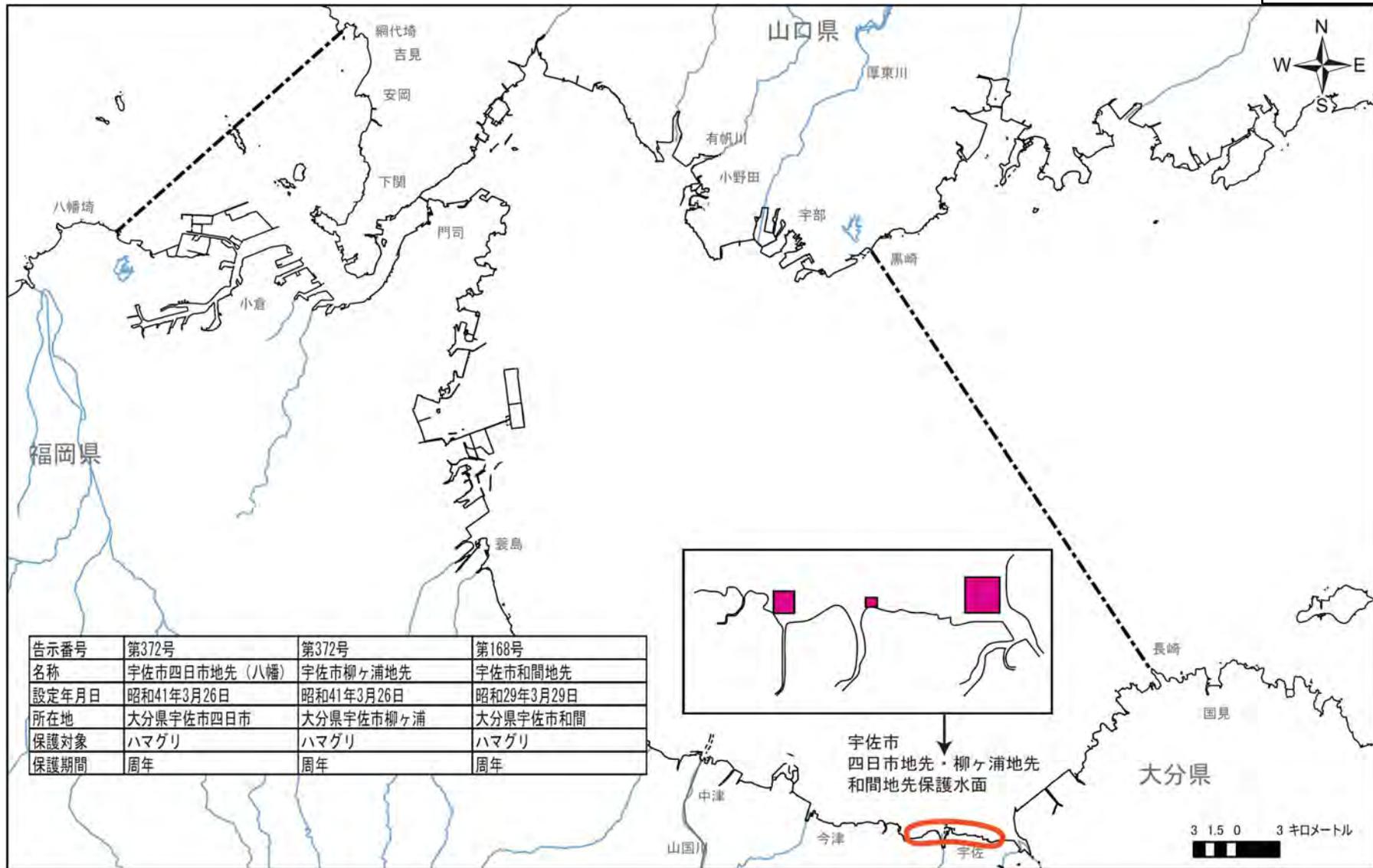
図 5.4(5) アサリの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）



出典：日本全国沿岸海洋誌より作成

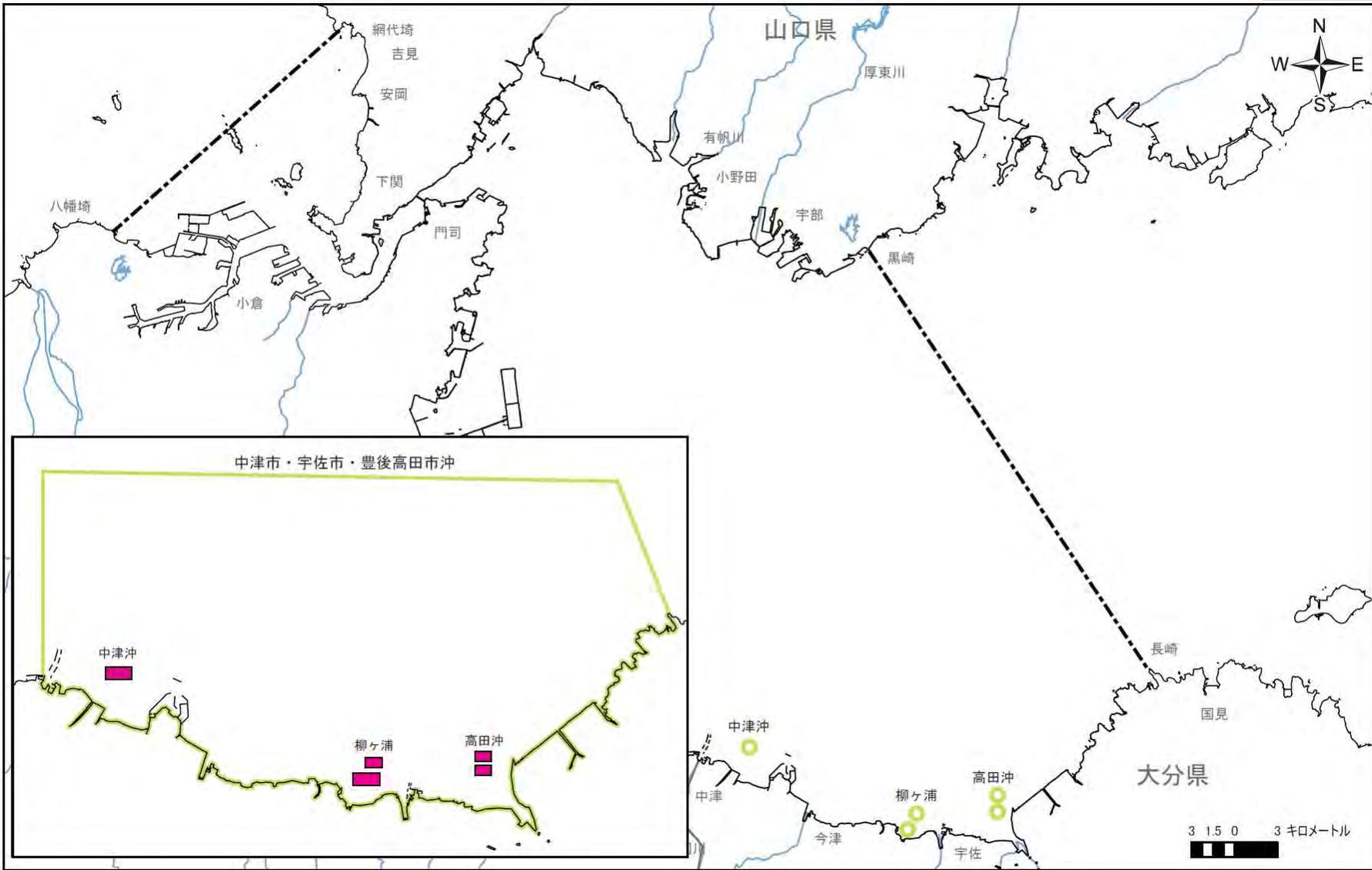
注) 砂：細粒分が 5%未満、シルト質砂：細粒分が 15%以上 50%未満、砂質シルト：細粒分が 50%以上、シルト：細粒分が 50%以上、粘土：細粒分が 50%以上、粘土質シルト：細粒分が 50%以上（砂質シルト、シルト、粘土、粘土質シルトは、液性限界等の諸指数によって工学的に分類される）

図 6.1 底質の分布状況



出典：大分県資料、大分県漁業調整規則

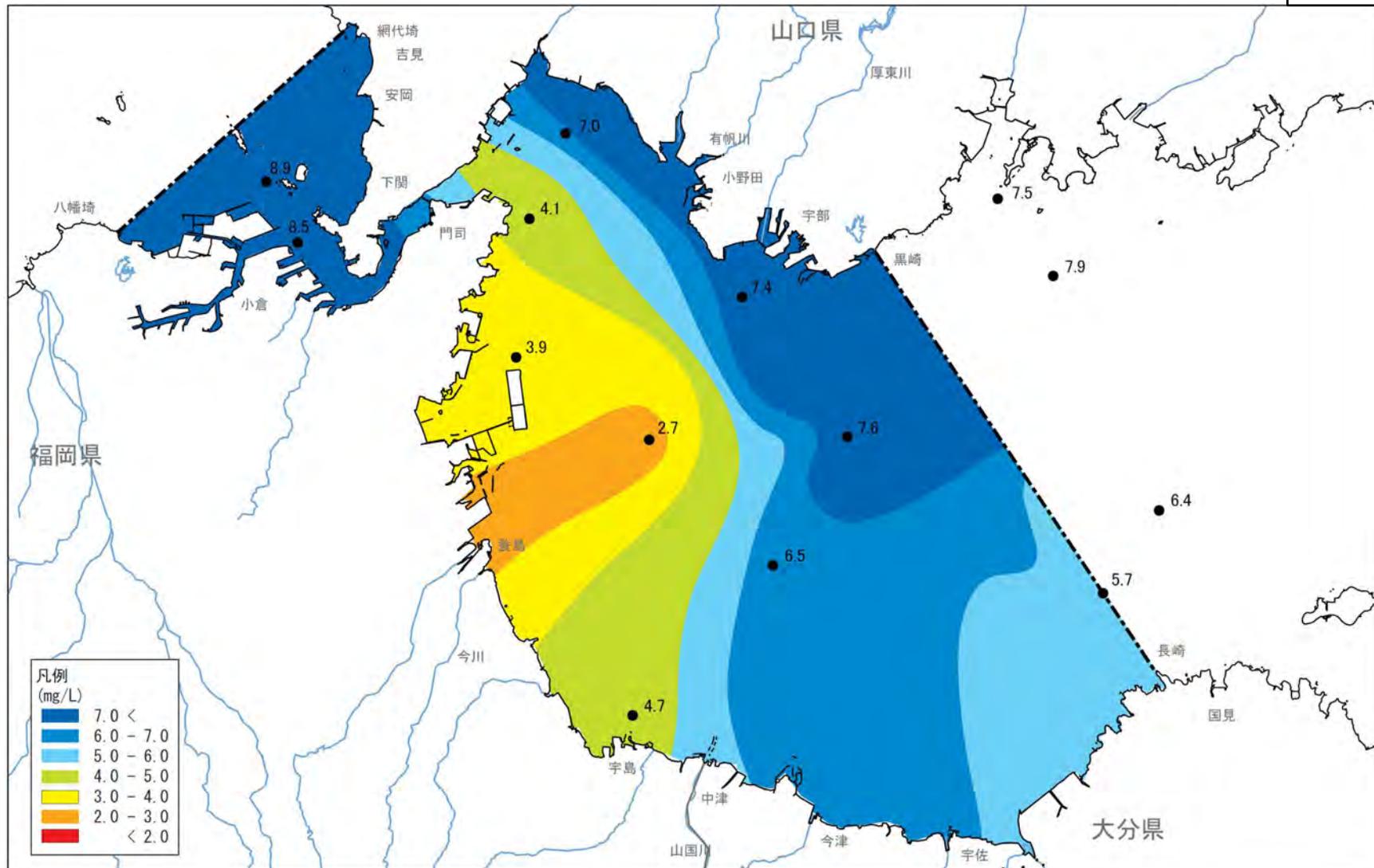
図 6.2 水産資源法に基づく保護水面の概要



50

出典：大分県資料

図 6.3 規則・条例に基づく保護水面の概要



平成 19~21 年の夏季底層 DO のうち、DO 濃度分布が最も悪化した平成 19 年を掲載した。
 測定位置：海底直上 1m 出典：環境省広域総合水質調査結果

図 6.4 夏季底層 DO の分布 (平成 19 年)

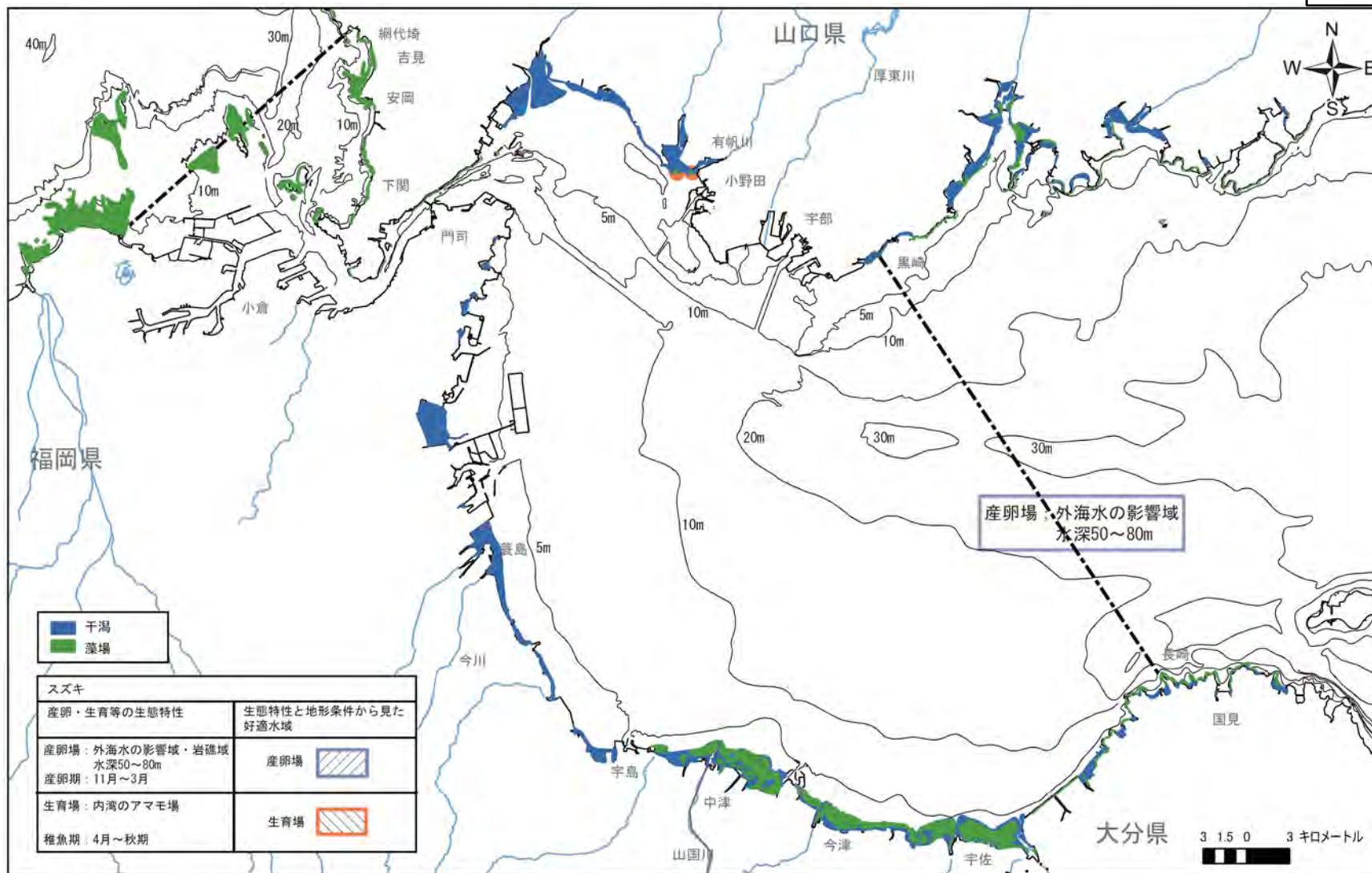


図 6.5(1) スズキの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）

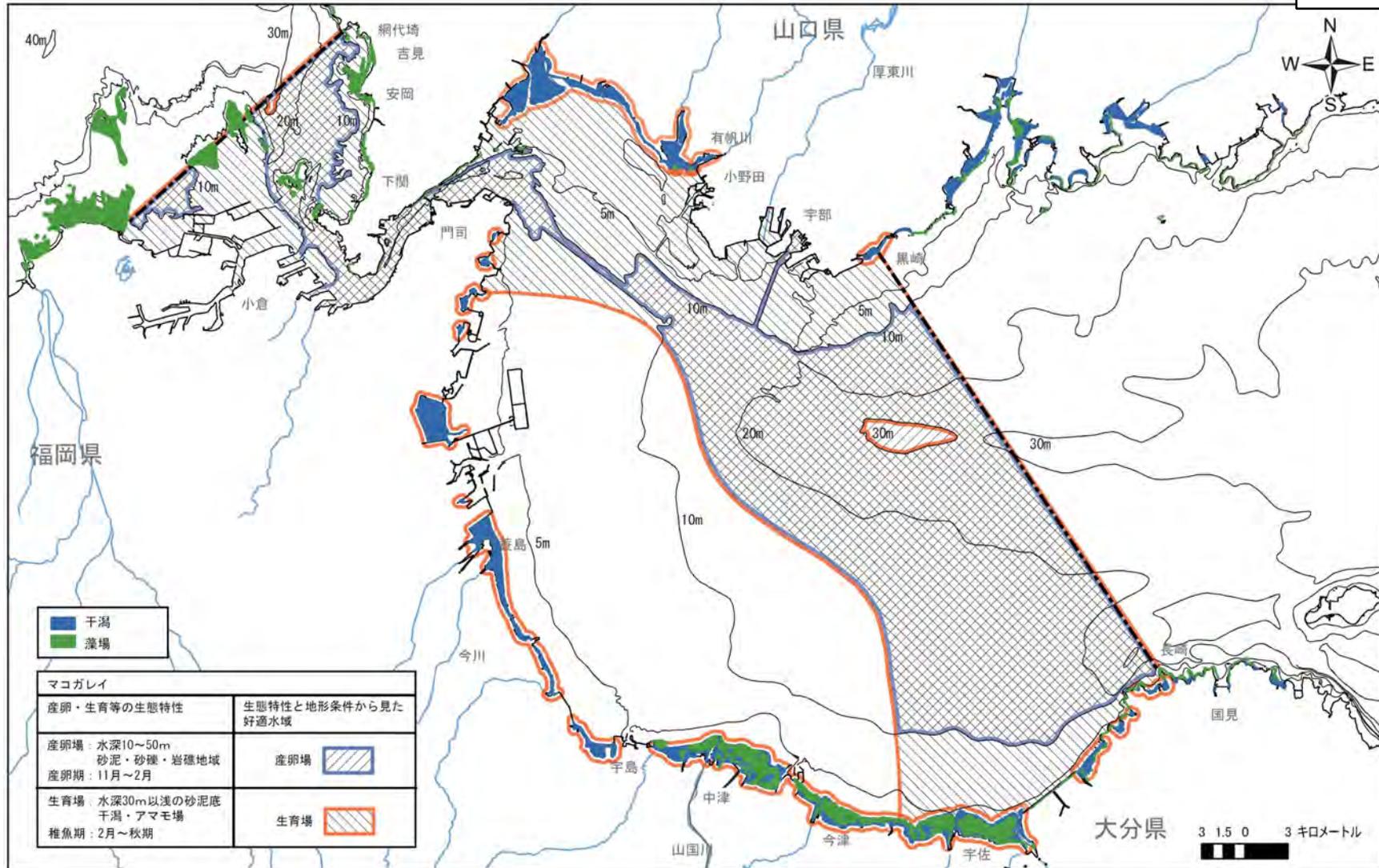


図 6.5(2) マコガレイの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）

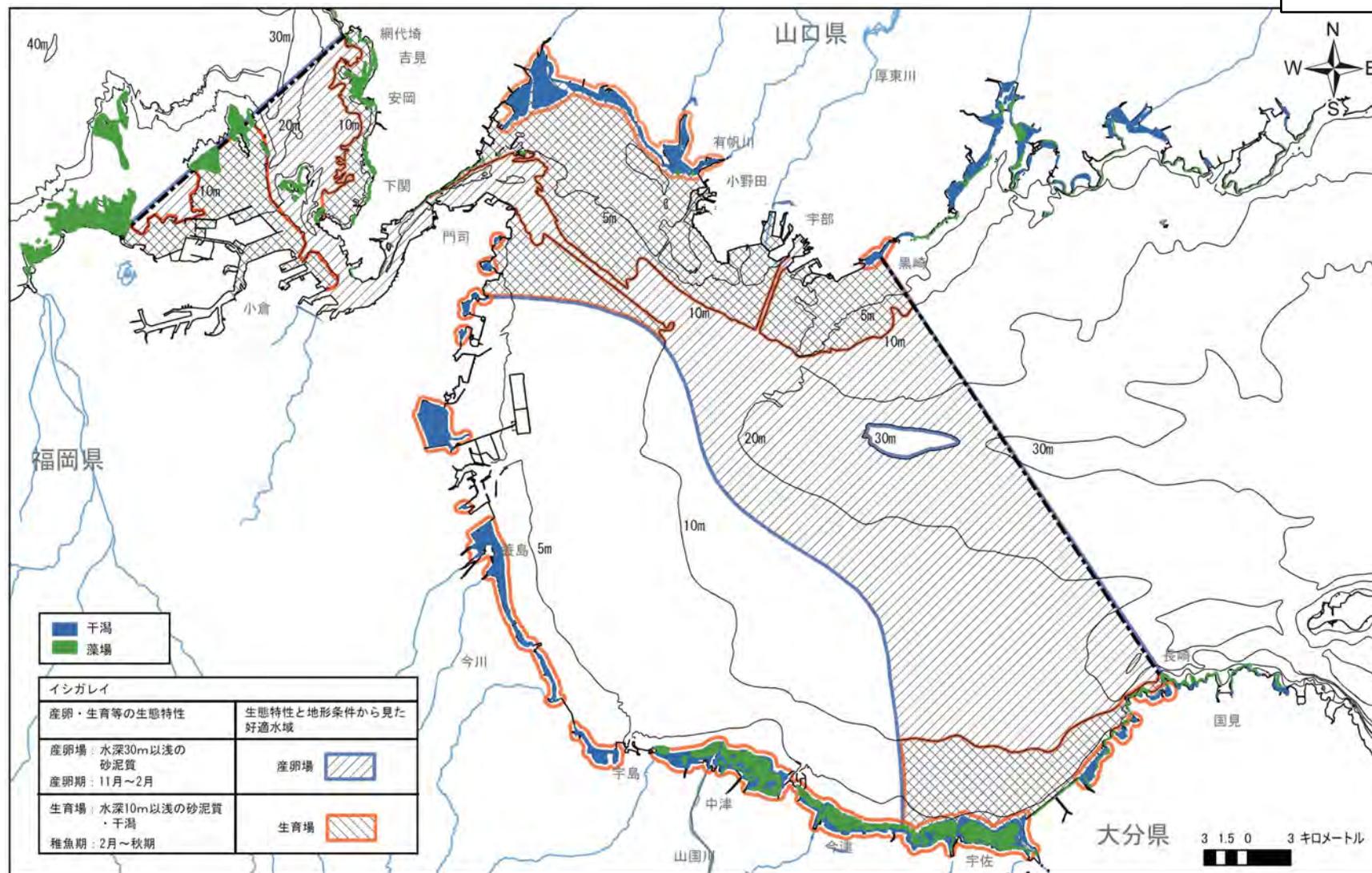


図 6.5(3) イシガレイの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）